

5) 心身機能, 身体構造 / ④ 痛み

1

□□□ PT 53 AM 28

痛みを主症状とする疾患はどれか、2つ選べ。

1. Basedow 病
2. Buerger 病
3. Ménière 病
4. 強直性脊椎炎
5. 急性灰白髄炎

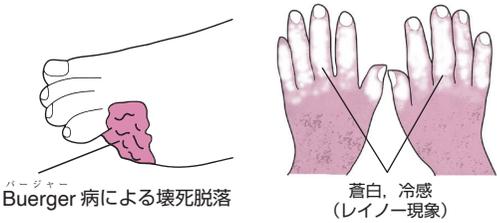
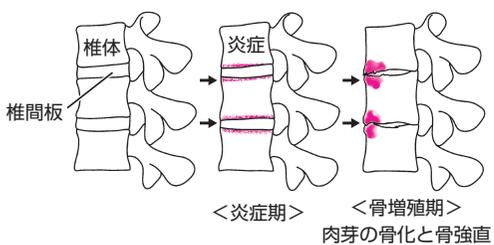
1	2	3	4	5	答
×	○	×	○	×	2, 4

1. Basedow 病 = 甲状腺ホルモン過剰分泌, 基礎代謝亢進, 甲状腺腫大, 頻脈, 眼球突出, 多汗, 体重減少など. **疼痛は伴わない.**
2. Buerger 病 = 閉塞性血栓性血管炎, 四肢・指趾の冷感 (レイノー現象)・しびれ・**激しい疼痛**
3. Ménière 病 = 内耳の疾患, 激しい回転性のめまい, 難聴, 耳鳴り, 耳閉感. **疼痛は伴わない.**
4. 強直性脊椎炎 = 原因不明, 脊椎椎間関節・仙腸関節に炎症を呈す慢性関節炎, 腰背部のこわばり・**疼痛**・可動域制限
5. 急性灰白髄炎 (ポリオ) = ポリオウイルスの中枢神経感染後の脊髓前角炎, 炎症髄節以下の弛緩性麻痺. **疼痛は伴わない.**

必修ポイント

■ 痛みを伴う疾患

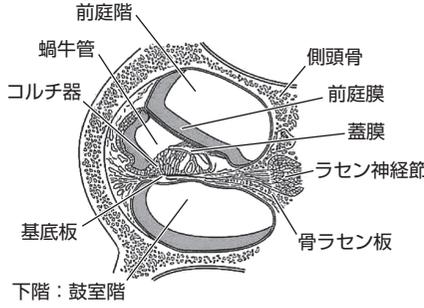
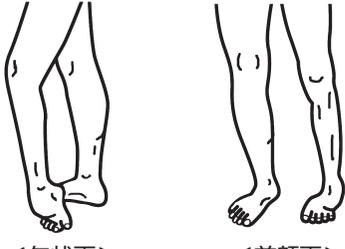
(53 AM 28)

<small>バージャーびょう</small> Buerger 病 (閉塞性血栓性血管炎)	<small>きょうちくせいせきついえん</small> 強直性脊椎炎
 <p>バージャー病による壊死脱落</p> <p>蒼白, 冷感 (レイノー現象)</p>	 <p>健康な背骨 (腰椎)</p> <p>強直性脊椎炎</p> <p>椎体</p> <p>椎間板</p> <p>炎症</p> <p><炎症期></p> <p><骨増殖期></p> <p>肉芽の骨化と骨強直</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・喫煙者に多い, 壮年男性の四肢, 特に下肢に好発する原因不明の疾患 ・症状: 間欠性跛行, 難治性潰瘍, 四肢の冷感 (レイノー現象), 激しい痛み 	<ul style="list-style-type: none"> ・仙腸関節に初発する. ・仙腸関節は骨性強直, 椎間関節, 椎間板は骨化し竹様脊柱となる. ・青壮年男性に多い. ・股関節の運動痛, 圧痛 ・可動域制限

MEMO

いたともな しっかん
痛みを伴わない疾患

(53 AM 28)

バセドウ Basedow 病	メニエール Ménière 病
	 <p style="text-align: right;">〔東洋療法学校協会（編）、2006¹³⁾〕</p>
<p>血中甲状腺ホルモン (T_3, T_4) の過剰分泌は、甲状腺中毒症を起し、基礎代謝率を増加させる。</p> <p><症状></p> <p>メルゼブルグ三徴</p> <ul style="list-style-type: none"> ・眼球突出（ない場合もある） ・甲状腺腫大 ・頻脈 <p>※ T_3：トリヨードサイロニン T_4：サイロキシシン</p>	<p>蝸牛管内の内リンパ水腫</p> <p><原因> ストレス、睡眠不足、疲労、気圧の変化、几帳面な性格など</p> <p><症状></p> <ul style="list-style-type: none"> ・難聴、耳鳴りなど ・めまい（10分～数時間程度）
きょうせいはいはくずいえん 急性灰白髄炎（ポリオ）	
 <p style="display: flex; justify-content: space-around;"> <矢状面> <前額面> </p>	
<p>ポリオウイルスによる中枢神経（脊髄）感染性の急性弛緩性四肢麻痺</p> <p>ウイルスの一部が脊髄運動神経ニューロンに感染増殖して脊髄前角炎を起す。</p> <p><潜伏期間></p> <p>4～35日間（平均15日間）</p> <p><症状></p> <ul style="list-style-type: none"> ・1～2日の風邪症状 ・解熱に前後して急性の弛緩性麻痺 ・その他〔筋拘縮、運動障害、球麻痺（嚥下障害、発語障害、呼吸障害）〕 	

Quick Check !

A 激しい疼痛が主症状の疾患は Buerger 病と Ménière 病のどちらか？

・ Buerger 病